

板橋一雄先生の最終講義へのお誘い

名城大学にて1984年から教鞭をとられてまいりました板橋一雄先生が、この春定年をお迎えになりご退職されます。39年の長きにわたる名城大学での教育・研究のご活動を振り返り、最終講義をしていただけることになりました。板橋先生は名城大学在職中、入学センター長を長くお勤めになられた他、教学の執行部のみならず、法人の常勤理事として本学の大学経営にも大きく貢献されました。

今回の最終講義は、板橋先生の幅広いご経験と高いご見識に基づき、大学についてのお考えを大いに語っていただきます。

大学等で教育・研究・運営に関わっておられる皆様はもとより、卒業生、在学生の皆様、そして、学会等の学外でのご活動で板橋先生と交流がありました皆様に広くご参加いただければ幸いです。



日 時: 令和5年3月6日(月)16:00~18:00

会 場: 名城大学 天白キャンパス 共通講義棟東 E-304 教室

<https://www.meijo-u.ac.jp/about/campus/tempaku.html>

テーマ: 「大学について考えたこと

～教員・入学センター長・常勤理事を経験して～」

対 象: 本学教職員(元教職員含む)、同窓生、在学生、学会等で板橋先生とご交流があった方など、どなたでも

時節柄、参加者数を事前に把握する必要がありますので、ご参加いただける場合には、お手数ですが下記のお申込フォームにご入力下さい。

<https://forms.gle/vzSimMHQb5cRo1dJ6>

お申込み
専用フォーム>



世話人:

名城大学理工学部社会基盤デザイン工学科

学 科 長 石川 靖晃

地盤系教員 小高 猛司

同窓生代表

(株)アイエスシー 森 富雄